

さがみはら

広報

NO.1257

毎月1日・15日発行

2013 1 / 15

平成25年

SAGAMIHARA

発行/相模原市

〒252-5277

相模原市中央区中央2丁目11番15号

ホームページ

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

相模原市コールセンター ☎042-770-7777
午前8時～午後9時 年中無休

携帯電話用ホームページ

<http://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

Twitterアカウント「相模原市シティセールス推進課」
@Sagamihara_PR

Facebookページ「相模原市シティセールス」
<http://www.facebook.com/sagamihara.pr>



潤水都市 さがみはら

政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

TOPICS トピックス

SC相模原がJFL昇格を報告



平成24年12月27日、市ホームタウンチームで創部5年目のSC相模原が、加山市長に来季のJFL（日本フットボールリーグ）昇格を報告しました。

選手たちが市役所ロビーに到着すると、出迎えた市民など約120人から大きな祝福の拍手が送られました。望月重良代表は「ついにJリーグが見えてきました。相模原を全国へ発信し、さらに市民に愛されるチームをめざします」と決意を語り、加山市長から称讃の楯が贈呈されました。

お問い合わせ スポーツ課 ☎042-769-9245

LINE UP 今号の主な内容

6-7

給食今昔物語 ～進化する給食～

3

ユニコムプラザさがみはら入居等の受け付けを開始

5

非常勤職員等を募集

12

別冊 ウェルネス通信（保健・介護予防事業案内）

1泊2食付き 6,125円から

泊

風のささやきを聴きながら、
時を過ごす贅沢を

吹き抜けの天井で開放的なエントランスをはじめ、日の光がやさしく差し込む館内。客室は、景色と調和した落ち着いた雰囲気です。卓球などが楽しめるプレイルームやカラオケルーム、子どもたちが遊べる「ちびっこの森」などもあります。



上/相模川自然の村の外観。
左/ひのきの天井を照らす
灯りが、湯気の中でほかに
浮かぶ浴場と和室タイプ
の客室。車いすに対応でき
る洋室もあります。

●客室料金（2人以上で利用の場合、食事代別途）
浴室なし 3,500円 浴室付き 4,000円

相模川の雄大な流れと、沿岸に広がる豊かな自然に囲まれた清流の里では、日々の喧騒を忘れさせてくれる、ゆったりとした時間が流れています。遠くへ出掛けなくても、長期のお休みを取らなくても、気軽に旅行気分が味わえる市の施設で、心と体を癒やしてみませんか。

公共の宿
身近にある、お手頃料金の癒やし空間
相模川自然の村 清流の里

大広間 500円・会議室 350円から（1時間単位）

ご親戚や気の合う仲間との食事会など…
スペースの貸し出しもしています

集

50畳以上ある大広間は、同窓会や法事など日帰りの利用もできます。また、手頃な料金で利用できる会議室は、企業の会議や研修などにおすすめです。

●利用料金（1時間単位）

| | | | |
|---------------------|-------|-------|--------|
| 大広間 (午前11時～午後3時) | 全室 | 最大50人 | 1,000円 |
| | 半室 | 最大24人 | 500円 |
| 会議室 (午前9時～午後9時) | 最大60人 | | 350円 |



日替わりランチ 525円から

食

味と価格に満足するリピーターが多い
お手頃ランチと本格会席料理

3階にある「レストラン清流」は、ランチだけの利用も可能。雄大な景色を眺めながら、日替わりランチや週替わりランチ、各種定食などが楽しめます。

夕食時は宿泊者専用になり、前菜から御造り、鍋物、揚げ物など季節の食材を生かした品数豊富な3コースの会席料理から選べます。

右/「週替わりランチ」(限定15食)。季節によって食材が変わります。中/3種類から選べる「日替わりランチ」(限定各10食)。左/宿泊客の夕食「さがみ会席」(14品、冬の献立)



レストラン清流

午前11時～午後4時（ラストオーダー）
日替わりランチ525円から 週替わりランチ1,050円 など

●宿泊客の夕食の料金（朝食込み）

さがみ会席 4,725円、かわせみ 3,675円、せきれい 2,625円
※子ども食、幼児食もあり



お問い合わせ
相模川自然の村 清流の里

☎042-760-2711 ☎0120-988-547
緑区大島3497-1

1月の休館日 15日（火）・16日（水）

交通 橋本駅からコミュニティバス「相模川自然の村」行きで終点下車。



無料サービス券
レストラン清流
ソフトドリンク
1杯をサービスします。

右上の無料サービス券（地図）を切り取り、レストラン清流で食事する際にお持ちになると、コーヒーかソフトドリンク1杯をサービスします。

市職員を募集

| 選考区分 | 募集人数 | 受験資格 |
|---------------|------|---|
| 医師(精神保健・医療担当) | 1人 | 平成25年4月1日現在65歳未満で、精神保健指定医で精神保健医療の実務経験がある人 |

※採用は25年4月以降の予定です。
 ※詳しくは、職員課、各区役所総務課・まちづくりセンターなどで配布する受験案内をご覧ください。市ホームページの「相模原市、職員募集。」からもご覧になれます。
申し込み 受験案内に付いている申込書と職務経歴・実績書を2月1日(消印有効)までに職員課(☎042-769-8213)へ

審議会等の委員を募集

- ①(仮称)防災条例検討専門委員
 災害に対する市民生活の安全・安心の向上を図ることを目的とした「(仮称)防災条例」の制定に向けて、市防災会議の部会で検討・提案を行います。
任期 委嘱の日～平成25年8月ごろ(会議は任期内に4回程度)
担当課 危機管理室 ☎042-769-8208 ㊚042-769-8326
 Eメール kikikanri-3@city.sagamihara.kanagawa.jp
- ②(仮称)子ども・子育て会議委員
 次世代育成支援行動計画の実施状況に関する点検・評価と、「(仮称)子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて提言を行います。
任期 4月～27年3月(会議は年5～8回程度)※保育あり
担当課 こども青少年課 ☎042-769-9811 ㊚042-759-4395
 Eメール kosei3@city.sagamihara.kanagawa.jp
- ③屋外広告物審議会委員
 市屋外広告物条例に関する重要な事項について審議します。
任期 4月～27年4月(会議は任期内に2回程度)
担当課 街づくり支援課 ☎042-769-9252 ㊚042-754-8490
 Eメール machidukuri@city.sagamihara.kanagawa.jp

対象 市内在住の20歳以上の人(本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く)で、①は地域防災活動に参加するなど防災や災害対応に関する知識・経験のある人
定員 ①2人②3人③1人(選考)
申し込み 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)にある応募用紙(市ホームページの「市政情報」→「審議会・情報公開・個人情報」からダウンロード可)を直接か郵送、ファクス、Eメールで2月5日(必着)までに各担当課(①〒252-0239 中央区中央2-2-15 ②③〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ

ご協力ください 市ホームページアンケート

市では、平成25年度に市ホームページのリニューアルを行う予定です。そこで、より見やすく使いやすいホームページにするため、アンケートを実施します。
 アンケートは市ホームページ上で行います。携帯電話やスマートフォンからの利用も可能ですので、ご協力をお願いします。なお、寄せられた内容に対する個別の回答は行いませんので、ご了承ください。
実施期間 2月15日(金)まで
お問い合わせ 広聴広報課 ☎042-769-8200

市議会12月定例会 ～73議案を可決・同意～

市議会12月定例会が、11月19日～12月20日に開かれました。この定例会では、平成24年度相模原市一般会計・特別会計補正予算(下表のとおり)や、条例など73議案が審議され、可決・同意されました。
 主な審議の内容や結果については、2月1日発行の「さがみはら市議会だより」をご覧ください。

平成24年度12月補正予算の概要(1万円未満切り捨て)

一般会計 総額 30億4,900万円

| 補正前 | 補正 | 補正後 |
|---------------|------------|---------------|
| 2,499億4,300万円 | 30億4,900万円 | 2,529億9,200万円 |

【主な歳入】

| | |
|---------|------------|
| 地方特例交付金 | 5,722万円 |
| 国庫支出金 | 7億2,318万円 |
| 県支出金 | 4億701万円 |
| 財産収入 | 2億1,501万円 |
| 繰越金 | 3億356万円 |
| 市債 | 12億3,610万円 |

【主な歳出】

| | |
|----------------------|-----------|
| 寄附金積立基金積立金 | 2,000万円 |
| 障害児者介護給付費等 | 7億8,000万円 |
| 認定保育室補助金 | 7,770万円 |
| 再生可能エネルギー等利用設備設置促進事業 | 2,229万円 |
| 電気料金値上げに伴う増額 | 4,018万円 |
| 道路改良事業(箇所指定) | 1億1,623万円 |
| 交通円滑化事業 | 1億6,092万円 |
| 都市計画道路等整備事業(箇所指定) | 3億3,040万円 |
| 衆議院議員選挙経費 | 1億2,635万円 |

特別会計

| | |
|--------------------|---------|
| 国民健康保険事業特別会計(事業勘定) | 5,000万円 |
| 下水道事業特別会計(下水道勘定) | 1,500万円 |
| 自動車駐車場事業特別会計 | 1,800万円 |

子どもの進学・就職 ひとり親家庭を支援します

高校進学・就職支度金を支給

対象 平成24年12月1日現在、市内在住で、25年3月に中学校を卒業する子どもを養育している母子・父子家庭か、父母に代わって子どもを養育している家庭
支給額 子ども1人につき2万円 **支給時期** 3月中旬
申し込み 申請書を2月15日(必着)までにこども青少年課へ
 ※児童扶養手当や母子・父子家庭等福祉手当の現況届を提出した人のうち、支度金支給対象の人には、1月中旬に案内通知と申請書を郵送します。それ以外の人で、申請書がない場合はお問い合わせください。
お問い合わせ こども青少年課 ☎042-769-8232

母子家庭が対象 修学資金などを無利子で貸し付け

対象 高校・大学などに進学する子ども(20歳以上を含む)か、就職する子ども(20歳未満)がいる母子家庭
 ※貸付額には上限があります。詳しくはお問い合わせください。
お問い合わせ 緑こども家庭相談課 ☎042-775-8815
 中央こども家庭相談課 ☎042-769-9221
 南こども家庭相談課 ☎042-701-7700

受付中 申告書は自分で書いてお早めに 所得税の還付申告

所得税の還付申告は1月から受け付けています。確定申告書の作成指導会などを利用して、早めの提出をお願いします。
還付申告ができる人 次のいずれかに該当する人
 ○総合課税の配当所得や原稿料などがある ○予定納税をし確定申告の必要がない
 ○給与と所得者で雑損控除、医療費控除、寄附金控除、住宅借入金等特別控除、政党等寄附金特別控除、住宅耐震改修特別控除、電子証明書等特別控除などを受ける
 ○所得が公的年金等に係る雑所得のみ ○年の途中で退職した後、就職しなかった
申告書等の作成指導会場 ※希望者は直接会場へ
 ※会場によっては作成指導できない内容がありますので、自分の所得に応じた会場を利用してください。

| 対象 | 日にち | 時間 | 会場 |
|------------------------------|--|------------|-----------------|
| どなたでも | 1月21日(月)～3月15日(金) (2月24日、3月3日を除き、土・日曜日、祝日は休み) | 午前9時～午後5時 | 相模原税務署 |
| 公的年金受給者 給与所得者 (小規模納税者) | 1月29日(火)～31日(木) 2月12日(火)～15日(金) | 午前9時30分～正午 | 県高相合同庁舎 |
| | 1月23日(水)～25日(金) 2月5日(火)～8日(金) | 午後1時～3時30分 | サン・エール さがみはら |

※所得税の確定申告(2月18日～3月15日)について詳しくは、本紙2月1日号でお知らせします。
 ※確定申告書の配布場所、医療費控除など、確定申告について詳しくは、相模原税務署へお問い合わせください。
お問い合わせ 相模原税務署 ☎042-756-8211

4月1日まで相模原税務署の駐車場はありません。来署の際は、公共交通機関等をご利用ください。

公的個人認証サービスの申請等はお早めに

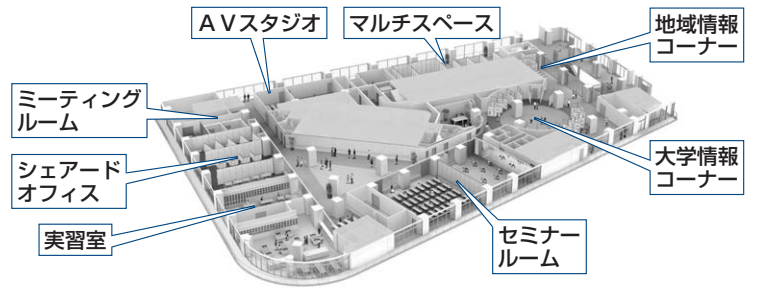
e-Tax(国税電子申告・納税システム)の普及等により、公的個人認証サービス(電子証明書)の受付窓口がこの時期大変混み合います。申請や更新はお早めをお願いします。また、電子証明書の申請には住民基本台帳カードが必要です。
お問い合わせ 緑区役所区民課 ☎042-775-8803
 中央区役所区民課 ☎042-769-8227
 南区役所区民課 ☎042-749-2131

市民税・県民税申告書を送付します

平成25年度市民税・県民税申告書を2月1日に発送します。なお、昨年度、確定申告不要制度(前年中の公的年金等の収入金額が400万円以下で、公的年金以外の所得金額が20万円以下の場合)により、所得税の確定申告をせず、市民税・県民税を申告した人にも発送します。
お問い合わせ 市民税課 ☎042-769-8221

ユニコムプラザさがみはら 入居等の受け付けを1月21日から開始

3月15日にグランドオープンする相模大野駅西側地区市街地再開発ビル（bono 相模大野）内に、市民と大学が連携し、新しい地域活動や市民活動を創造する拠点として開所する「市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）」の入居や利用の受け付けを1月21日から開始します。



入居・展示施設

| 施設名 | 用途等 |
|-----------|--|
| シェアードオフィス | 大学と連携し、地域の課題解決や活性化のために活動する個人・団体の活動拠点となる事務スペース(3タイプ)を提供します。入居者は定期的にアドバイス・コンサルティングが受けられます。 |
| 地域情報コーナー | 地域活動、市民活動など、さまざまな地域の情報を発信する展示コーナーです。 |
| 大学情報コーナー | 教育・研究活動や地域貢献活動など、さまざまな大学の情報を発信する展示コーナーです。 |

利用料金(利用期間は原則1年です。) ※シェアードオフィスの入居者向けの説明会を1月26日(土)午前10時~11時30分に、市南区合同庁舎3階講堂で開催します。希望者は直接会場へ

| 施設名 | 料金(月額) |
|-----------|-----------------|
| シェアードオフィス | 3,100円~2万2,800円 |
| 地域情報コーナー | 2,100円 |
| 大学情報コーナー | 8,100円 |

第一次募集期間 1月21日(月)~2月8日(金)

申し込み 市民協働推進課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)・図書館にある募集要領に付いている申請書と必要書類を、募集期間に市民協働推進課へ
※入居者・出展者の決定は、審査基準に基づき行います。

一般利用施設

| 施設名 | 用途等 |
|-----------|--------------------------------------|
| セミナールーム | 最大192人収容可。公開講座やシンポジウム、交流会などを開催できます。 |
| 実習室1 | 調理実習の設備があり、「食」をテーマにしたセミナーなどに利用できます。 |
| 実習室2 | 水回り設備が充実。実験や制作、科学や美術・工芸のセミナーに利用できます。 |
| ミーティングルーム | さまざまな規模の会議や打ち合わせに利用できます。 |
| マルチスペース | ワークショップやギャラリーなどのイベントや会議に利用できます。 |
| AVスタジオ | 専門の撮影・録音・編集機材がそろい、アマチュアからプロまで利用できます。 |

利用料金

| 施設名 | 定員(人) | 利用区分の料金(2時間) |
|-----------------|--------|---------------|
| セミナールーム1・2 | 84~192 | 1,480円~3,550円 |
| 実習室1・2 | 36~48 | 1,050円~2,030円 |
| ミーティングルーム1~5 | 8~30 | 180円~700円 |
| マルチスペース(6m×21m) | - | 1,400円 |
| AVスタジオ | 12 | 430円 |

利用区分

| | |
|------------|----------|
| 午前9時~11時 | 午後3時~5時 |
| 午前11時~午後1時 | 午後6時~8時 |
| 午後1時~3時 | 午後8時~10時 |

申し込み 電話で1月21日から市民協働推進課へ
※一定の要件を満たす団体が、あらかじめ登録することにより利用料金の減免が受けられます。
※3月15日(金)~17日(日)はオープニングイベント開催のため、一般利用施設のご利用はできません。

※利用条件など詳しくは、募集要領か市ホームページの[施設一覧](#)→[ホール会館](#)をご覧ください。
お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-9225

あじさい会館緑分室の利用申し込み 受け付けを2月1日から開始

「あじさい会館緑分室」が3月18日に現在建設中の緑区合同庁舎内に開所します。同分室は緑区における市民福祉会館機能を持つ施設として設置するもので、高齢者、障害者、ひとり親家庭、ボランティアの各団体が利用できる施設があります。

利用施設等

| 施設名 | 規模等 | 利用可能時間 | 利用対象(市内に限る) | 利用料金 |
|-----------|--------------|--------------|-------------------|------|
| 高齢者交流室 | 57㎡ 定員39人 | 午前(午前9時~正午) | 高齢者関係団体 | 無料 |
| | | 午後(午後1時~5時) | | |
| | | 夜間(午後6時~10時) | | |
| 情報交換ルーム | 49㎡ 定員24人 | 午前(午前9時~正午) | 障害者関係団体、母子家庭等関係団体 | 無料 |
| | | 午後(午後1時~5時) | | |
| | | 夜間(午後6時~10時) | | |
| ボランティア活動室 | 40㎡ 定員18人 | 午前(午前9時~正午) | 社会福祉関係のボランティア団体等 | 無料 |
| | | 午後(午後1時~5時) | | |
| | | 夜間(午後6時~10時) | | |

利用受け付け

| 受付期間 | 受付方法・場所・電話番号 |
|------------|---|
| 2月1日~3月17日 | 電話による仮予約を受け付けます。 あじさい会館管理事務室 ☎042-759-3963 |
| 3月18日以降 | 直接窓口で予約を受け付けます。 あじさい会館緑分室 ☎042-775-1761 |

※予約は利用日の6か月前(一般団体は5か月前、ボランティア活動室は3か月前)からできます。

お問い合わせ あじさい会館管理事務室 ☎042-759-3963

所得税 住民税

65歳以上の寝たきりや重度の認知症の人へ 障害者控除対象者認定書の申請を

障害者控除とは 所得を申告する本人か扶養親族等が、障害等で日常生活に支障を来している場合、身体状態に応じて受けられる所得控除の一つです。

障害者控除対象者認定書とは 障害者手帳等を持っていない65歳以上の人で市町村長等が「知的障害者か身体障害者に準ずるもの」として認定をした人に交付するものです。この認定書は障害者控除を受けるために使用できるもので、障害者のサービスが受けられるものではありません。

対象 次の全てに該当する市内在住の人

- 認定を受けたい年の12月31日現在で、65歳以上
- 身体の障害や寝たきり、認知症により日常生活に支障がある(基準あり)
- 身体障害者手帳・療育手帳(判定を受けた人を含む)・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳の交付を受けていない
- 原子爆弾被爆者の認定を受けていない
- 本人かその扶養者が所得控除を受けられる

申し込み 各障害福祉相談課・保健福祉課にある申請書(市ホームページの[申請書ダウンロード](#)→[福祉・相談](#)からもダウンロード可)を管轄する窓口へ

※申請しても、判定により認定されない場合があります。

お問い合わせ 中央障害福祉相談課 ☎042-769-9266

中央区内に設置する 地域子育て支援拠点事業運営団体を募集

親子が集える常設(週5日以上、1日5時間以上開設)の子育て広場を、中央区内に設置(場所の確保を含む)・運営する団体を募集します。

対象 子育て支援活動に実績があり、活動の拠点か所在地が市内にある団体

申し込み こども青少年課にある申込書を2月15日(必着)までに同課へ

※応募条件など詳しくは、市ホームページの[暮らしの情報](#)→[子育て](#)をご覧ください。

※説明会を1月22日(火)午後3時からけやき会館で開催。希望者は直接会場へ

お問い合わせ こども青少年課 ☎042-769-9811

高額医療・高額介護合算制度の申請を

高額医療・高額介護合算制度は、医療保険と介護保険の両方を利用した世帯で、高額療養費や高額介護サービス費の支給を受けてもなお残る負担を軽減するために支給するものです。

支給金額は、1年間(8月1日~翌年7月31日)の世帯の自己負担額から、下表の算定基準額を差し引いた金額です。

| 加入医療保険 | 所得区分 | 算定基準額 | |
|--------------|-------------------|---------|-------|
| 国民健康保険か被用者保険 | 70~74歳の人 がいる世帯 | 現役並み所得者 | 67万円 |
| | | 一般 | 56万円 |
| | | 低所得者Ⅱ | 31万円 |
| | 69歳以下の人 がいる世帯 | 低所得者Ⅰ | 19万円 |
| | | 上位所得者 | 126万円 |
| | | 一般 | 67万円 |
| 後期高齢者医療制度 | 低所得者 | 34万円 | |
| | 現役並み所得者 | 67万円 | |
| | 一般 | 56万円 | |
| | 低所得者Ⅱ | 31万円 | |
| | 低所得者Ⅰ | 19万円 | |

※食費、差額ベッド代、居住費などは自己負担額に含まれません。

申請方法 支給が見込まれる人の平成24年7月31日現在で加入している医療保険により申請窓口が異なります。

○国民健康保険に加入している場合は、1月下旬に市から申請書を郵送します。

○後期高齢者医療制度に加入している場合は、県後期高齢者医療広域連合から、準備が整い次第、申請書が郵送されます。

○被用者保険(健康保険組合、全国健康保険協会、国民健康保険組合、共済組合等)に加入している場合は、被用者保険窓口、「介護保険自己負担額証明書」を添えて、支給申請する必要があります。同証明書の発行手続きなど詳しくは、介護保険課にお問い合わせください。

※23年8月~24年7月に相模原市へ転入した人は、申請方法が異なりますので、加入している医療保険へお問い合わせください。

| 加入医療保険 | 国民健康保険 | 後期高齢者医療制度 | 被用者保険 |
|--------|--|----------------------------------|------------------------|
| 申請場所 | 国民健康保険課、緑・南区役所区民課、城山・津久井・相模湖・藤野まちづくりセンター | 地域医療課 | 介護保険課 |
| | | 介護予防推進課(緑・南班)、城山・津久井・相模湖・藤野保健福祉課 | |
| お問い合わせ | 国民健康保険課 ☎042-769-8235 | 地域医療課 ☎042-769-8231 | 介護保険課 ☎042-769-8321 |

さがみはら都市経営ビジョン・アクションプラン 平成23年度取り組み結果

約3億円の改善効果がありました

市では、17年4月に「さがみはら都市経営ビジョン・アクションプラン」を策定し、事業の効率化、成果・顧客・市場主義を盛り込んだ行財政改革に取り組んできました。現在は22年度から24年度までを計画期間としたアクションプランに取り組んでいます。今回は、23年度の取り組み結果を報告します。

お問い合わせ 経営監理課 ☎042-769-9240

○進捗状況 取り組み項目の約83%がおおむね予定通り進捗

23年度の取り組み結果は、予定通りかおおむね進捗している項目（完了・A・B評価）が60項目（83%）を占め、進捗に遅れのある項目（C・D評価）が12項目ありました。

| 評価 | 項目数 | 割合 |
|---------------|-----|-------|
| 完了 22年度に完了 | 6 | 8.3% |
| A 予定通り進捗 | 33 | 45.8% |
| B 一部の進捗に遅れがある | 21 | 29.2% |
| C 進捗に遅れあり | 7 | 9.7% |
| D 進捗していない | 5 | 7.0% |

○A評価のうち23年度中に取り組みが完了した主な項目

| 取り組み項目 | 取り組んだ内容・成果 |
|----------------------|---|
| 市民協働推進条例の制定 | 協働を推進するため、基本理念や基本原則、市民や市の役割、市の基本施策などを定めた市民協働推進条例を制定 |
| 庁内分権の進展による管理部門の統合や縮小 | 庁内分権を推進し、内部管理部門の職員数の見直しを実施 |

取り組み内容や結果について詳しくは、市ホームページの[\[市政情報\]](#)→[\[政策・総合計画\]](#)→[\[さがみはら都市経営ビジョン（行政改革）\]](#)をご覧ください。

○改善効果額 約3億2,000万円の改善効果

低未利用資産の活用や、一般ごみ収集業務の委託化など全体の約17%に当たる11項目で、約3億2,000万円の改善効果がありました。

| 項目 | 効果額 |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 地球温暖化対策推進のための基金の活用（南清掃工場の売電収入を活用） | 1億 112万円 |
| 企業立地の促進と工業系産業用地の保全（市税収入の増加） | 605万円 |
| ネーミングライツの導入（スポーツ施設） | 611万円 |
| 行政財産の貸し付け（自動販売機・動画モニター等） | 505万円 |
| 低未利用資産の活用（道路残地の売却） | 6,082万円 |
| 計 | 1億7,915万円 |
| 事業仕分けの実施（道路愛護啓発事業等） | 5,269万円 |
| 広報関連業務（派遣職員の導入による職員削減） | 386万円 |
| 情報システム業務（民間委託） | 1,453万円 |
| 一般ごみ収集業務（民間委託） | 4,660万円 |
| 給食調理業務（民間委託） | 小学校 1,016万円 中学校 1,398万円 |
| 計 | 1億4,182万円 |
| 改善効果額合計 | 3億2,097万円 |

地域ぐるみで防災対策を 災害時要援護者避難支援の取り組みを進めましょう

近年の大規模災害では、犠牲者の多くが、高齢者や障害者など迅速に避難することが困難な人（災害時要援護者）で、災害発生時の避難支援は地域防災上の大きな課題になっています。災害が発生した際に、地域内の災害時要援護者の避難支援活動を円滑に行うためには、自治会などを中心とした近隣の助け合いが重要で、災害発生前から災害時要援護者の所在把握や避難支援の体制づくりに取り組むことが、地域の防災・減災の強化につながります。

市では、各地域の自治会等の支援組織が、それぞれの実情に応じた災害時要援護者の避難支援活動に取り組むときの参考にしてもらうため、「災害時要援護者避難支援ガイドライン」を策定するとともに、「災害時要援護者避難支援事業」を開始しました。地域ぐるみで災害時要援護者の避難支援の取り組みを進めましょう。

防災活動にご協力を

災害時に近隣の助け合いによる防災活動（共助）を行うためには、住民相互の協力が必要となりますので、より多くの人に「避難支援者（近所の人・ボランティア）」としてのご協力をお願いします。

また、地域ぐるみの防災活動は、主に地域の自治会が中心となり行われますので、自治会への加入や活動へのご理解、ご協力をお願いします。

※災害時要援護者避難支援ガイドラインは、市ホームページの[\[暮らしの情報\]](#)→[\[福祉\]](#)からご覧になれます。

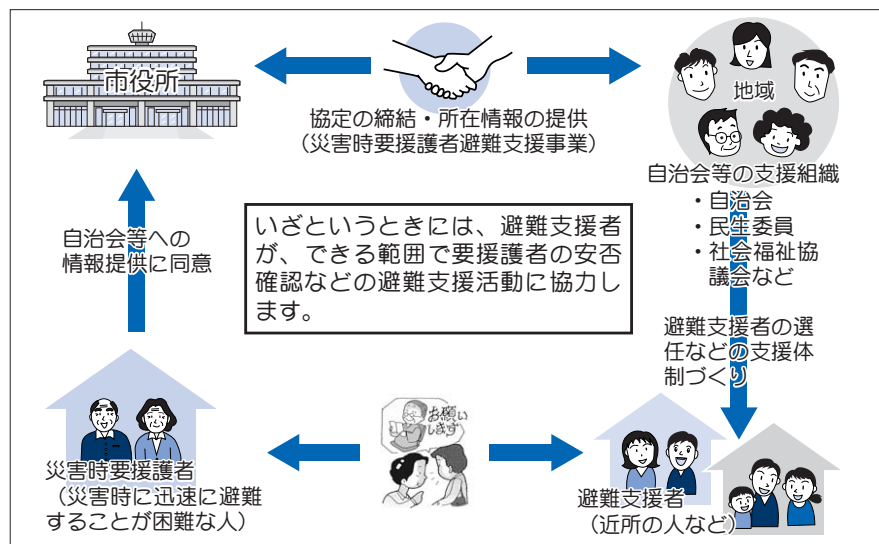
お問い合わせ 地域福祉課 ☎042-769-9222

災害時要援護者避難支援事業とは

各地域で災害時要援護者の避難支援の取り組みを進めるうえで、市から災害時要援護者の所在情報の提供を希望する場合、市が本人の同意を得た上で、自治会等の支援組織にその情報を提供します。

※市から情報提供を受けるためには、市と自治会等の支援組織の間で、事業実施に関する協定の締結が必要です。

災害時要援護者避難支援活動のイメージ



市民桜まつりの協賛広告を募集

パンフレット

仕様 A4判40ページ〈うち広告16ページ〉(予定)
発行部数 2万部(予定)
配布場所 各まちづくりセンター・公民館、市民桜まつり会場など
広告規格 20分の1ページ～1ページ 掲載金額 2万5,000円～30万円

ステージバック袖パネル

仕様 高さ2m70cm×幅3m60cm
募集数 2枚 掲載金額 1枚50万円

エアアーチ(アーチ支柱部分)

仕様 高さ2m×幅1m 募集数 2か所
掲載金額 1か所25万円



前回(平成24年)のパンフレット

※掲載基準など、詳しくはお問い合わせください。

申し込み 市印刷広告協同組合(中央区中央3-7-5)か、市民まつり実行委員会事務局(商業観光課内)にある申込用紙を、2月20日までに同組合(☎042-776-6100)へ

文化芸術発表・交流活動を支援

市民の文化芸術活動に対して施設等の使用料の一部を助成します。
補助金額 会場や附帯設備、備品の使用料、外部講師等への謝礼の2分の1以内(上限8万円) ※音楽活動などの練習時は対象外

交付時期 4月以降

対象 次の全てに該当する団体・事業

- 市内在住か在勤・在学の人が全体の半数以上
- 15歳以上かつ5人以上で構成
- 営利目的や政治的、宗教的でない
- 事業は市内の施設が会場で、一般公開される

申し込み グリーンホール相模大野、市民会館、杜のホールはしもと、南市民ホール、おださがプラザ、各公民館(青根・沢井公民館を除く)にある申請書(市民文化財団ホームページからダウンロード可)を、2月15日までに各施設(公民館を除く)へ

※対象など詳しくは、各施設にあるチラシか、同財団のホームページをご覧ください。

お問い合わせ 市民文化財団 ☎042-749-2205

非常勤職員等を募集

| 職種等 | 職務内容・勤務条件など | 賃金・報酬 | 対象・定員(選考) | 申し込み(必着)・お問い合わせ |
|---------------------------|---|-----------------|---|--|
| 自立支援医療(更生医療)の診療報酬明細書点検嘱託員 | 2月下旬～3月中旬の月～金曜日(祝日を除く)で指定する3～6日程度、午前9時30分～午後4時30分 | 日額 8,800円 | 診療報酬明細書の点検業務の経験がある人＝若干名 | 直接か郵送で、履歴書(写真貼付)を1月16日～25日に障害福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8355)へ |
| 総合学習センターの生涯学習推進員 | 学習相談や施設利用の受け付けなど 4月～平成26年3月の月13日で、午前8時45分～午後10時のうち1日6時間 | 月額 7万4,300円 | 市内在住の人＝2人 | 直接か郵送で、履歴書(写真貼付)と作文(「自分の強みを生かして、どのように市民の生涯学習活動に貢献したいか」をテーマに800字以内)を1月31日までに同センター(〒252-0239 中央区中央3-12-10 ☎042-756-3443)へ |
| 支援教育指導員 | 小・中学校へ専門的な立場から指導助言など 4月～26年3月の原則週3日で、午前8時30分～午後5時のうち1日6時間 | 月額 15万4,700円 | 臨床心理士、臨床心理カウンセラー等の資格があるか、それと同等の経験がある人＝1人 | 直接か郵送で、職種を書いた履歴書(写真貼付)を1月16日～31日に学校教育課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8284)へ ※書類審査後、面接あり |
| 就学指導相談員 | 幼稚園や保育園への訪問、保護者面談等の就学相談 4月～26年1月の原則週3日で、午前8時30分～午後5時のうち1日6時間 | 月額 15万1,500円 | 特別支援教育について深い理解のある人＝2人 | |
| ソレイユさがみ女性相談室の女性相談員 | 夫婦関係、配偶者からの暴力、セクシャルハラスメント、育児不安など、生活全般的な相談 4月～26年3月の週4日以内で、1日5時間30分 | 月額 16万7,900円 | 次のいずれかに該当し、相談業務の経験がある人＝1人 ○社会福祉士か精神保健福祉士の資格がある ○大学で児童福祉、社会福祉、心理学を専攻する学科を卒業した ○公的機関で女性のための相談員を務めた | 男女共同参画課、ソレイユさがみにある申込書(市ホームページの「作品・スタッフ募集」からダウンロード可)を、直接か郵送で1月24日までに男女共同参画課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8205)へ |
| 串川地域センターの施設管理代行員 | 施設の貸し出し業務、利用者の対応、清掃など 土・日曜日、祝日のうち指定する原則週1日で、午前8時45分～午後5時 | 時給885円 | 若干名 | 直接、履歴書(写真貼付)を2月1日までに串川出張所(☎042-784-2604)へ ※後日面接あり |
| 食品衛生監視員補助員 | 食品関係営業施設の立ち入り調査等の監視業務の補助など 4月～26年3月の月～金曜日(祝日を除く)で午前8時30分～午後5時15分 | 時給1,570円 | 獣医師か薬剤師のいずれかの免許がある人＝1人 | 直接(ウェルネスさがみはら内)か郵送で、履歴書(写真貼付)、獣医師か薬剤師の免許証のコピー、作文(「食品の衛生管理について日頃重要と感じていること」をテーマに400字程度)を2月22日までに生活衛生課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9251)へ ※2月26日(火)か27日(水)に面接あり |
| 美術専門員 | 4月～26年3月の水曜日を除く週5日で、1日7時間(交代制、週35時間) ※勤務条件や業務内容など詳しくは、市ホームページの「作品・スタッフ募集」をご覧ください。 勤務場所＝相模原市民ギャラリー、アートラボはしもとほか | 月額 20万5,400円 | 次の全てに該当する人＝若干名 ○美術を専門に学び、学芸員の資格があるか、25年3月までに取得見込み ○普通自動車運転免許があり、日常的に車の運転をしている ○パソコン操作ができる | 文化振興課、相模原市民ギャラリーなどにある必要書類(市ホームページからダウンロード可)を1月25日までに文化振興課(☎042-769-8202)へ |
| 津久井郷土資料室の管理人 | 施設管理や来館者への対応など 4月から、原則、月曜日を除く指定する週2～3日程度、午前8時45分～午後0時45分か午後0時45分～4時45分 | 時給885円 | 若干名 | 直接か郵送で、履歴書(写真貼付)を1月24日までに市立博物館(〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030)へ |
| 埋蔵文化財調査員 | 調査と文化財保護事務 4月～26年3月の原則月～金曜日(祝日を除く)で週5日、午前9時～午後5時 ※詳しくは、市ホームページの「作品・スタッフ募集」をご覧ください。 | 月額 20万5,400円 | 次の全てに該当する人＝若干名 ○普通自動車運転免許があり、日常的に車の運転をしている ○発掘調査、出土品整理作業、報告書作成の全ての経験がある | 直接か郵送で、履歴書(写真貼付)、発掘調査履歴・報告書等執筆履歴を書いた紙、作文(「これまでに経験した発掘調査」をテーマに原稿用紙600～800字)を、1月29日までに文化財保護課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8371)へ |

講座

あなたのことば大丈夫？

～ことばのふしぎ総点検～

違和感のある日本語が増え、無意識にそのような言葉を使っている現代。元NHKアナウンサーの梅津正樹さんを講師に迎え、日本語を見つめ直します。

日時 2月24日(日)午後2時～4時

会場 総合学習センター

対象 市内在住か在勤・在学の15歳以上の人＝50人(抽選)

費用 500円

※未就学児(2歳以上)の保育あり(定員＝9人(抽選))

申し込み 電話か、ファクスに住所、氏名、年齢、電話番号、保育希望の人は子どもの氏名・年齢・性別、「あなたのことば」と書いて1月31日までに同センター(☎042-756-3443 ☎042-758-8146)へ

※同センターホームページからも申し込みます。

講演会

地域における新たな支え合い

～身近な地域に「安心」をつくる

誰もが安心して生き生きと暮らせるまちにするために、今、求められている「地域のみんで助け合い、支え合う」ことをテーマにお話しします。

日時 2月16日(土)午後1時30分～3時30分

会場 あじさい会館

講師 中村美安子さん(県立保健福祉大学准教授)

定員 140人(申込順)

※手話通訳、要約筆記あり

申し込み 電話か、ファクスに全員の氏名(代表者に○)、代表者の電話番号・ファクス番号、「地域における新たな支え合い」と書いて、2月8日までに地域福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9222 ☎042-759-4395)へ

あじさい大学 学生交流発表会

民謡、詩吟、コーラスの合同発表会を行います。

日時 2月5日(火)午前9時30分～午後4時30分

会場 あじさい会館

※観覧希望者は直接会場へ

お問い合わせ 高齢者福祉課 ☎042-769-9231

講演会

さがみはら市民活動サポートセンター開設10周年記念事業

NPOの10年、そしてこれから

～官から民へ、NPOが果たす役割～

日時 2月9日(土)午後2時30分～3時30分 会場 産業会館

講師 萩原なつ子さん(日本NPOセンター副代表理事)

定員 200人(申込順)

申し込み 電話で同サポートセンター(☎042-755-5790)へ

給食今昔物語

～進化する給食～

本市の学校給食のあゆみ

皆さんの給食の思い出は何ですか。脱脂粉乳、先割れスプーン、アルミの食器など、いろいろな思い出があるのではないのでしょうか。学校給食は、時代とともにどんどん進化しています。本市ではどのように変わってきたのでしょうか。

昭和30年代

31年 大野第二小学校（現在の淵野辺小学校）で市内初の学校給食を開始
 35年 市内小・中学校で脱脂粉乳によるミルク給食を開始
 36年 淵野辺小学校が学校給食優良校として文部大臣賞を受賞

この頃の給食

献立

コッペパン
 脱脂粉乳
 鯨肉の竜田揚げ
 キャベツの千切り

昭和50年代

51年 市内全中学校でミルク給食を開始（当時15校）
 52年 先割れスプーンを廃止しスプーン・フォークの併用を開始
 53年 くぬぎ台小学校に市内初のランチルームを開設
 54年 津久井学校給食センターを開設

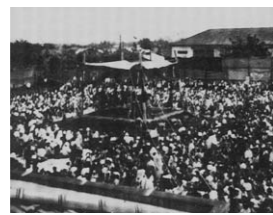
この頃の給食

献立

コッペパン
 牛乳
 親子煮
 煮浸し
 ミカン
 マーガリン

給食実施のために大相撲！？
11年間奔走した校長先生の熱い想い

本市の学校給食は、第二次世界大戦後11年が経った現淵野辺小学校で始まりました。終戦後、食糧が十分でない時代、昼食の時間に食べるものがなく、じっと我慢する子どもたちの姿を見た校長先生の「何としてでも、どの子どもにも同じものを食べさせたい。きちんとした食事を取らせたい」という想いからでした。これを実現するためには学校給食しかないと考えた校長先生は、約9年間、国などを相手に奔走しましたが、実現しませんでした。このままでは何年かかるかわからない、と考えた校長先生はなんと「大相撲を呼んで資金を捻出しよう」という前代未聞の決断をしました。開催まで、いくつもの難題を乗り越え何とか実現させ、想定2倍以上の資金が集まりました。後日、そのお金を市に全額寄付し、昭和31年6月、完全給食が実施されました。校長先生は、おいしそうに給食を食べる子どもたちの姿を、目に涙を浮かべ見ていたそうです。給食実施のために奔走し始めてから11年。校長先生の熱い想いが給食の実施を実現させました。



大相撲の様子

昭和60年代

60年 箸の使用を開始

この頃の給食

献立

ロールパン
 牛乳
 酢豚
 バイナップル

平成

元年 米飯給食を全校で実施
 8年 現在の城山学校給食センターを開設
 全国的な腸管出血性大腸菌O157による食中毒発生を機に、9月から非加熱の献立を廃止
 22年 市立中学校のうち南部15校で「デリバリー方式」による給食を開始
 23年 全市立中学校で給食を開始

現在の給食

献立

ツナピラフ
 乳酸菌飲料
 ミネストローネ
 タンドリーチキン
 ゆでブロッコリー
 ぶどうゼリー

昭和40年代

40年 市内全小学校で給食を開始（当時16校）
 45年 南部学校給食センターを開設。脱脂粉乳から牛乳に切り替わる
 48年 清新学校給食センターを開設

この頃の給食

献立

小型パン
 牛乳
 スパゲティミートソース
 菜の花あえ
 蜂蜜

潤水都市ランチ なつがしの味 給食プレート

現在の給食メニューをアレンジした給食プレートが市役所食堂に登場。懐かしい給食を味わってみませんか。

日にち 3月1日（金）
 時間 午前11時から
 会場 市役所本館 6階食堂
 ※限定100食。売り切れ次第終了



※写真はイメージです。メニューは一部異なります。

子どもたちが毎日食べている学校給食。学校での思い出の一つとして給食が心に残っている人も多いのではないのでしょうか。1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。小・中学校の9年間は、子どもたちにとって、体も心も育つ大切なとき。生活習慣病予防の観点からもこの時期の食生活・食習慣がその後大きく影響すると言われています。しっかりと食べて健康な体を作るため、妥協はできません。本市では昭和31年から学校給食を開始し、現在では、全ての市立小・中学校109校で実施しています。子どもたちに安全でおいしい給食を提供するため、「こだわり」のある学校給食に取り組んでいます。

お問い合わせ
 学校保健課
 ☎042-769-8283

どんどん進化中 さがみはらのこだわり給食

新鮮な野菜のおいしさを

こだわり① 地産地消

国内の食材を中心に、市内・県内の野菜を給食に取り入れ、地産地消に積極的に取り組んでいます。使用している市内産の食材は、小松菜や大根などを始め、特産品のさがみ長寿芋、サガミグリーン、ブルーベリー、津久井在来大豆などがあります。また、地粉のパンや津久井在来大豆のみそを使っている学校もあります。地元の生産者と契約して、野菜を届けてもらっている学校もあり、新鮮な野菜を使ったおいしい給食を子どもたちに提供しています。



横山小学校では、農家の手から届けられる新鮮な野菜を使っています。



牛乳
 フルーツあえ
 豆腐とやまびんぎの卵焼き
 ゆかりごはん
 すまし汁

ルウから作ってます

こだわり② 手作り

味覚が敏感な時期だからこそ、本当の味を知ってほしい。本市の学校給食は、「食品添加物や化学調味料はできるだけ使わない」というこだわりを持っています。スープは鶏ガラから、だしは削り節や煮干し、昆布からとります。シチューやカレーもルウから作ります。「手作業」にもこだわり、調理員が一つひとつ心を込めて作ったコロッケや餃子、ハンバーグなどのメニューは、どれも子どもたちに「おいしい」と人気です。



市立大野小学校の5年生に聞きました 給食は学校の楽しみのひとつ

給食はいろいろなメニューがあって、調理の仕方も工夫されているから、苦手なビーマンも食べられます。

友達と一緒に食べるのが毎日楽しみです。給食で食べておいしかった献立をお母さんに作ってもらったこともあります。

家では出ないようなメニューもあって、すごく楽しみです。おいしい給食が大好きです。

5年1組 河野美波さん
 5年2組 眞崎奏大さん
 5年3組 宮崎恭輔さん
 5年4組 新田 葵さん

体にも心にもいい給食

若松小学校栄養職員 河野千絵さん

「食育」の教材にもなる給食。学校に給食室が併設しているので、子どもたちがグリーンピースのさやむきやとうもろこしの皮むきをし、その日の給食で提供することで、野菜に親しんでもらう体験授業などを行っています。また、給食の時間の様子や毎日の残量調査などから、味付けや調理方法の工夫をするなど、本校ならではの給食作りをしています。

子どもたちが楽しみになるような給食を

清新学校給食センター栄養教諭 戸田千鶴さん

給食センターでは、1日約2,300人分の給食を作っています。量が多いからといって野菜などを機械で切ったり、手間のかかる献立を避けたりはせず、できるだけ包丁で切ったり、子どもたちが喜ぶような献立を作るようにしています。ただ栄養があるだけでなく、子どもたちがおいしいと感じ、楽しみになるような給食をこれからも作ってまいります。

公民館のつどい

公民館の役割を考える ～魅力ある公民館をめざして～

市内各地域の特色を生かした公民館活動の発表を行います。

日時 2月2日(土) 午後2時～4時30分

Table with 2 columns: 分科会 (1, 2, 3) and テーマ (各世代のニーズにあつた学習の拠点としての公民館, 青少年育成事業 ～古きをたずねて 地域を知る～, 地域の力で 公民館力UP (アップ) !)

会場 総合学習センター、産業会館 定員 30人 (申込順)
申し込み 直接か電話で1月31日までに生涯学習課(☎042-769-8287)へ
※未就学児(2歳以上)の保育あり(申込時に要予約)

とほりのまちから 町田市 滑稽とペーソス ～田河水泡“のらくろ”一代記～展

戦前の少年たちから絶大な人気を集めた漫画「のらくろ」の魅力や、晩年を町田で過ごした作者・田河水泡の生涯を、約100点の原画などで紹介します。

期間 1月19日(土)～3月24日(日)
時間 午前10時～午後5時(金曜日は午後8時まで)
会場 町田市民文学館(町田市原町田4-16-17)
観覧料 400円(65歳以上の人・大学生200円、高校生以下の方は無料)



©田河水泡/講談社

※1月19日(土)、2月10日(日)、3月24日(日)は入館無料
休館日 月曜日(2月11日を除く)、2月14日(木)、3月14日(木)
お問い合わせ 町田市民文学館 ☎042-739-3420

やませみDE アウトドアクッキング体験会

ダッチオーブン料理や竹筒炊き込みご飯のアウトドアクッキングを体験します。

日にち ①2月11日(祝) = ダッチオーブン料理体験(ミルクポトフ作り)
②2月24日(日) = 竹筒炊き込みご飯作り(やませみ野菜汁付き)

時間 午前10時～午後1時
会場 ふじの体験の森やませみ
対象 市内在住の小・中学生とその保護者
定員 各8組(抽選)
※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)
費用 1組①1,000円②600円



申し込み はがきかファクス、Eメールに住所、電話番号、全員の氏名・学年・性別・続柄、希望日、「アウトドアクッキング体験会」と書いて、1月28日(必着)までに同所(〒252-0182 緑区澤井936-1 ☎042-686-6025 ☎042-687-5050 Eメール yamasemi@sagamihara-kng.ed.jp)へ

公開講座 宇宙航空研究開発機構コース

赤外線を探る宇宙の進化 ～「あかり」から「SPICA」へ～

天文観測衛星として、これまで活躍していた衛星「あかり」、次世代衛星「SPICA」について、JAXAの教授がお話します。

日時 2月23日(土) 午前10時～11時30分
会場 市立博物館
対象 市内在住か在勤・在学の15歳以上の人=80人(申込順)
申し込み 直接か電話で、1月31日までに総合学習センター(☎042-756-3443)へ

月例子ども映画会

「おおきなかぶ」、「ベルとかいじゅう王子」、「プーさんと大あらし」を上映します。

日時 2月9日(土) 午後2時～3時30分
会場 市立図書館(中央区鹿沼台)
対象 市内在住か在勤・在学の人=150人(先着順)
※希望者は直接会場へ
※駐車場工事のため、車での来館はご遠慮ください。
お問い合わせ 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401



初心者向け つるし雛教室(全3回)

正絹ちりめんを使って、日本の伝統工芸「つるし雛」を作ります。

日時 1月23日～2月6日の毎週水曜日午前10時～正午
会場 老人福祉センター-溪松園
対象 60歳以上の人=16人(申込順) 費用 3,000円
申し込み 直接か電話で、1月22日までに同園(☎042-761-9291)へ

子どもゆめ基金助成活動「体験の風をおこそう」運動 子どもサイエンスフェスティバル

国際宇宙ステーションで使われているロボットハンド工作、電気と磁石の科学実験などを行います。

日時 2月10日(日) 午前10時～午後3時
会場 市立青少年学習センター ※希望者は直接会場へ
お問い合わせ 県立青少年センター ☎045-263-4470

研修会 人と人とのかかわりを見つめ直す

障害者虐待防止法と日々の適切な支援

日時 1月26日(土) 午後1時30分～4時 会場 総合学習センター
講師 横川剛毅さん(和泉短期大学准教授)
定員 204人(先着順) ※希望者は直接会場へ
※手話通訳・要約筆記あり
お問い合わせ 市障害児者福祉団体連絡協議会の大石さん ☎042-762-1118

自然観察ウォッチング 野鳥観察会

日にち 2月2日(土) <雨天中止>
時間 午前9時15分～正午
会場 県立相模原公園
対象 市内在住か在勤・在学の中学生以上の人
定員 30人(申込順)
申し込み 電話で、相模原の環境をよくする会事務局(環境政策課内 ☎042-769-8240)へ

総合体育館杯 フットサル大会

日時 2月17日(日) 午前9時～午後5時
会場 総合体育館
対象 市内の小中学校5年生を中心に編成したチーム
定員 24チーム(抽選)
費用 1チーム3,000円
申し込み 同館にある申込用紙(市都市整備公社のホームページからダウンロード可)を、1月31日までに同館(☎042-748-1781)へ

であいのサロン

おしゃべりをする交流の場
日時 2月11日(祝) 午前10時～正午
定員 30人(申込順)

男性のくらしナビ 外出がおっくうになったらあなたは大丈夫!?前立腺最新線

日時 2月14日(木) 午後1時30分～3時
定員 30人(申込順)

手仕事リラックス講座 オリジナルスタンプ作り

日時 2月17日(日) 午前10時～正午
定員 12人(申込順)
費用 600円(材料費ほか)

子育ておしゃべりサロン

日時 2月18日(月) 午前10時30分～正午
対象 1歳未満の初めての子とその保護者
定員 10組(申込順)

ソレイユさがみの催し

- 男の腕まくり
心とからだを元気にする簡単料理
油揚げのチャーハン、ツナ汁など
日時 2月9日(土) 午前10時～午後1時
定員 30人(申込順)
費用 550円(材料費・保険料)
市民企画講座 プロトレーナーによるワンボイント体操～肩こり、腰痛、健康維持に～
日時 2月18日(月) 午後2時～4時
定員 30人(申込順)

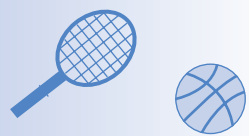
申し込み 直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1 シティ・プラザはしもと内 ☎042-775-1775 ☎042-775-1776)へ
※未就学児(2歳以上)の保育あり(申込時に要予約)

学ぶことは、面白い。さがまちコンソーシアム大学 2・3月講座

Table with 7 columns: 講座名, 日にち, 時間, 会場, 対象, 定員(抽選), 費用. Rows include '取り戻そう、健康と免疫力', '「認知症」を正しく理解して、自分や周りの人に役立てよう', '「環境に配慮した生活」を考える', '環境にやさしく、無駄なくおいしい料理作り'.

申し込み 各まちづくりセンター・公民館などにある申込用紙(同コンソーシアムホームページ(http://sagamachi.jp/)からダウンロード可)を1月31日(必着)までに同事務局(☎042-747-9038)へ

～スポーツ・レクリエーションを楽しもう～



みんなの スポ・レク情報



日本選手権(25m)水泳競技大会 市民200人を無料でご招待!

日本のトップスイマーが出演します。
日時 2月23日(土)・24日(日) 午前9時30分～午後6時ごろ
会場 さがみはらグリーンプール
対象 市内在住か在勤・在学の人=各日50組100人(抽選)
 ※小学生以下の方は保護者の同伴が必要です。
申し込み 往復はがき(1組1枚)に代表者の住所・氏名・電話番号・観覧希望日、「日本選手権」と書いて、1月31日(必着)までにスポーツ課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8288)へ

チケット販売中

前売りチケットは、チケットぴあ、ローソンチケット、e+で販売しています。当日券もあります。

| 券種(1日券) | SS指定席 | S指定席 | 自由席 |
|---------|--------|--------|--------|
| 前売り | 3,500円 | 3,000円 | 1,500円 |
| 当日 | 4,000円 | 3,500円 | 2,000円 |

チケットのお問い合わせ
インフォメーションセンター ☎03-6277-6417

さがみはらグリーンプールの催し

| 講座・教室名 | 日にち | 時間 | 対象 | 定員(申込順) | 費用 |
|-------------------|---|---------------------|-------------------------|---------|----------|
| 転倒予防<全2回> | 2月6日(水) 7日(木) | 午前11時～正午 | 60歳以上の人 | 各15人 | 各400円 |
| ウォーキング<全2回> | 2月12日(火) 13日(水) | | 18歳以上の人 | | |
| はじめてのバランスボール<全2回> | 2月14日(木) 15日(金) | 午前11時～正午 午後2時～3時 | 15歳以上の人(中学生を除く) | 各10人 | 1人1,000円 |
| 親子で体験はじめてのそろばん | 2月9日(土) | 午後4時～5時30分 | 小学生とその保護者 ※小学生のみの参加可 | 40人 | |
| 競技力向上飛び込み<全7回> | 2月14日(木)・28日(木)、3月7日(木)・14日(木)・18日(月)・21日(木)・28日(木) | 午前11時～午後0時30分 | 18歳以上の人 | 30人 | 7,000円 |

申し込み 直接か電話で、同プール(☎042-758-3151)へ

幼児スケート教室<全4回>

楽しい遊びを入れながら、スケートの基礎を学びます。
日時 2月2日～23日の毎週土曜日 午前9時～10時30分
会場 銀河アリーナ **対象** 4歳以上の未就学児
定員 25人(抽選) **費用** 3,000円(貸し靴は別途200円)
申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「幼児スケート教室」と書いて、1月22日(必着)までに同所(〒252-0229 中央区弥栄3-1-6 ☎042-776-5311)へ

宮ヶ瀬湖マラソン大会(一般の部)

日にち 2月24日(日)
受付時間 午前9時15分～9時45分
コース 5km、10km
費用 1,000円
申し込み 生涯学習課津久井教育班にある申込用紙を2月1日までに同班(☎042-780-1410)へ



相模原麻溝公園競技場の催し

| 講座・教室名 | 日にち | 時間 | 対象 | 定員(申込順) | 費用 |
|--------------------|-------------------|-----------------|---------|---------|---------|
| いきいきウォーキング<全8回> | 1月29日～3月19日の毎週火曜日 | 午前9時45分～10時45分 | 18歳以上の人 | 各40人 | 各3,000円 |
| はつらつジョギング<全8回> | | 午前11時～午後0時15分 | | | |
| シニア健康体操<全8回> | | 午後2時～3時30分 | 60歳以上の人 | | |
| ニュースポーツ<全4回> | 2月2日～23日の毎週土曜日 | 午前10時30分～正午 | 小学生以上の人 | 20人 | 2,000円 |
| ☆ノルディックウォーキング<全2回> | 2月6日・20日の水曜日 | 午前10時～正午 | | 25人 | 1,000円 |
| 美容バレエ<全6回> | 2月13日～3月20日の毎週水曜日 | 午前10時30分～11時30分 | 18歳以上の人 | 20人 | 3,000円 |
| ★普通救命講習I | 2月23日(土) | 午前9時～正午 | | 10人 | 1,000円 |

☆ポールレンタル料は別途1日500円
申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、講座・教室名を書いて、★は2月4日までに同競技場(☎042-777-6088 ☎042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jp)へ

市体育協会からのお知らせ

市体育協会 ☎042-751-5552 FAX042-751-5545
 〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
 Eメール taikyo@jade.dti.ne.jp HP http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/

市民スケート選手権大会

日時 3月3日(日) 午前9時30分
会場 銀河アリーナ
申し込み 電話で2月17日までに市体育協会へ

市民ダンススポーツ大会

日時 3月2日(土) 午前10時～午後6時
会場 総合体育館
対象 市内在住か在勤・在学の人
 ※市内のダンスサークルに入っている人も可
費用 1人500円から
申し込み 市体育協会にある申込書と振込受領証の写しを2月2日(必着)までに市ダンススポーツ連盟へ

クラブ運営等のリスクマネジメント講習

日にち 2月23日(土)
時間 午前9時30分～11時30分
会場 相模原麻溝公園競技場
対象 市内在住か在勤・在学のスポーツクラブ・団体等の運営関係者=50人(申込順)
申し込み 電話か、ファクス、Eメールに団体名、全員の住所・氏名・年齢・電話番号、「リスクマネジメント講習」と書いて市体育協会へ

- ①歩くスキーを楽しむ会(霧ヶ峰スキー場)
- ②日帰りスキーを楽しむ会(車山高原スキー場)

日にち 3月3日(日)
集合 午前5時=市南区合同庁舎
 午前5時15分=市役所
対象 小学校3年生以上の人=各40人(抽選)
費用 講習あり=9,500円(小学生6,500円)
 講習なし=7,500円(小学生6,500円)
 ※リフト代が別途必要。レンタル希望者は板と靴のセット・ウェアのレンタル代(各2,000円)が別途必要
申し込み 往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、催し名、希望集合場所、講習の有無、レンタル希望者は身長・靴・服のサイズを書いて、2月5日(必着)までに市体育協会へ

居合道・杖道体験講習会

日時 2月17日(日) 午前9時～正午
会場 市体育館(市役所前)
対象 高校生以上の人
 ※希望者は運動ができる服装で直接会場へ

小学生駅伝競走大会

日時 2月16日(土) 午前8時
会場 相模原麻溝公園競技場
対象 市内か近接市在住の小学校4～6年生
定員 男子の部・女子の部=各50チーム(申込順)
費用 1チーム2,000円(1チーム4人)
申し込み 市体育協会にある申込用紙を1月25日までに同協会へ

ボウリング(ダブルス競技会)

日時 2月17日(日) 午前9時30分
会場 南橋本ボウル(緑区橋本台1-34-1)
定員 36チーム(申込順)
費用 1チーム5,000円
申し込み 直接か電話で2月9日までに同所(☎042-771-8868)へ

あじさいカップテニストーナメント(高校生シングルス)

日にち 4月2日(火)～4日(木)
会場 淵野辺公園テニス場ほか
費用 1,000円
 ※申し込み方法など詳しくは、市テニス協会ホームページをご覧ください。

凡例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考) 申=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ ☎=電話 ファクス=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

リニア中央新幹線パネル展
リニア中央新幹線の現状や仕組み、本市の取り組みなどを紹介
期間 時間
① 1月23日(水)~29日(火) 午前8時~午後10時
② 2月7日(木)~13日(水)
③ 2月27日(水)~3月5日(火) 午前9時~午後5時
会①市南区合同庁舎②シティ・プラザはしもと③津久井中央公民館
問交通政策課

市日中交流協会の催し

春節を祝う会・中国展
中国に関する体験講座など
日2月9日(土)
時午前10時~午後5時30分
会桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス
※希望者は直接会場へ
※各種教室(漢詩、太極拳、親子で中国語、京劇講座)もあります。時間など詳しくは桜美林大学孔子学院ホームページ(http://www.obirin.ac.jp/kongzi/)をご覧ください。
友好都市・無錫市と貴州省の少数民族を訪ねる旅
○3泊4日コース
日3月14日(木)~17日(日)
○7泊8日コース
日3月14日(木)~21日(木)
※費用など詳しくはお問い合わせください。
申電話か、Eメールに住所、氏名、電話番号、コース名を書いて、2月12日までに渉外課(☎042-769-8207 E)kokusai@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ
問渉外課

「ふれあいの湯」で温泉気分

箱根の湯(濃縮温泉水を利用)でリフレッシュ
日1月26日(土)~29日(火)
時午前10時30分~午後4時
会新磯ふれあいセンター
費200円(65歳以上と中学生以下の人は100円、障害者は無料)
※希望者は直接会場へ
問同センター(☎046-255-1311)

市民ガラコンサート

市合唱連盟・市民交響楽団・市民吹奏楽団の共演
日2月11日(祝)午後3時
会グリーンホール相模大野
費500円(全席自由)
※チケットMove(☎042-742-9999)、チケットぴあにて販売中
問市民音楽団体協会事務局(☎090-6518-9286)

みんなで歩こう! 新春の相模原公園<13km>

日1月26日(土)<小雨決行>
集合 午前8時50分に相模大野中央公園
費500円
※希望者は弁当、飲料水を持って、直接集合場所へ
問市ウォーキング協会(☎090-4134-5808)

「福島を思う」~文化芸術の力での応援~

展示会の部
絵画・写真・木工作品展、木工ワークショップ
日1月31日(木)~2月5日(火)
時午前10時~午後6時(31日は午後2時から、5日は午後4時まで)
会相模原市民ギャラリー
費ワークショップのみ200円
音楽交流会
岡倉ゆかりさん(音楽家)と福島からのゲストによる音楽交流
日2月1日(金)午前10時~正午
会社のホールはしもと多目的室
※希望者は直接会場へ
問ウディショップきこり(☎042-752-8266)

講演・講座

環境情報センターの催し

自然環境観察員活動報告会
平成23年度の調査・観察会の結果等について
日2月2日(土)午後1時30分~4時
定80人(申込順)
ダンボールコンポスト相談会
日2月4日(月)午後2時~3時
※希望者は直接会場へ
暮らしの中の化学物質~化学物質と上手に付き合うために~★
日2月16日(土)午後2時~4時
定50人(申込順)
EU「REACH規制」改正RoHS指令」及び国内外の製品等の化学物質規制・管理方法について
日2月28日(木)午後3時~5時
定30人(申込順)

申電話か、ファクス、Eメールに氏名、電話番号、参加人数、講座名を書いて同センター(☎042-769-9248 ファクス042-751-2036 E)kankyo@eic-sagamihara.jp)へ
※★は保育あり(2月5日までに要予約)

日赤救急法養成講習会<全3回>

AEDを用いた心肺蘇生法、止血法など
日2月16日(土)・23日(土)・24日(日)午前9時~午後5時
会あじさい会館 費3,000円
対市内在住か通勤・在学の15歳以上の人=40人(抽選)
申往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、職業、電話番号を書いて、1月25日までに日赤相模原市地区本部(〒252-5277 中央区中央2-11-15 地域福祉課内 ☎042-769-9222)へ
※最終日の検定合格者は、日赤救急法救急員に認定されます。

パソコン無料体験

基本操作について学びます。
日1月23日(水)午前9時30分~11時
会産業会館
対パソコン初心者=15人(申込順)
申電話で同館(☎042-753-8133)へ

市民公開講座「成年後見制度」

専門家団体などによる無料相談会もあり
日2月2日(土)午後1時30分
会サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)
対市内在住の人=100人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問介護予防推進課

さがみはら北の丘センターの教室

錬功&骨盤体操<全8回>
日1月31日~3月21日の毎週木曜日
時午後2時30分~3時30分
対16歳以上の人 費4,000円
プール大好き3<全8回>
日2月1日~3月22日の毎週金曜日
時午後4時20分~5時20分
対初めてプールに入る5歳~小学校3年生 費6,400円
めざせ25mクロール1<全8回>
日2月1日~3月22日の毎週金曜日
時午後5時30分~6時30分
対12m程度泳げる小学生 費6,400円
定各20人(申込順)
申往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、教室名を書いて、1月22日までに同センター(〒252-0134 緑区下九沢2071-1 ☎042-773-5570)へ

求職者支援講座「楽しく学ぶチームワーク」

日1月24日(木)
時午後1時30分~4時30分
会ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)
対39歳以下の求職者=20人(申込順)
申電話で就職支援センター(☎042-700-1617)へ

人権フォーラムかながわ21

「障害者虐待防止法について」の講演など
日2月2日(土) 会あじさい会館
時午後0時30分~4時45分
講野沢和弘さん(毎日新聞論説委員)
定300人(申込順)
申電話か、ファクスに氏名、電話番号、参加人数、「人権フォーラム21」と書いて、2月1日までに、かながわ共同会法人事務局(☎046-265-0035 ファクス046-265-0036)へ

アジサイ(アナベル)挿し木講習会

日2月16日(土) 会津久井中央公民館
時午後1時30分~3時30分
定30人(申込順) 費300円
申電話で市みどりの協会(☎042-777-2860)へ

ビジネスセミナー&交流会「売れる!営業ツール(チラシ・HP)の作り方」

日2月22日(金)午後1時30分~5時
会産業会館
対市内事業者か起業をめざす人
定50人(申込順) 費500円
申電話か、ファクス、Eメールに氏名、電話番号、「ビジネスセミナー」と書いて市産業振興財団(☎042-759-5600 ファクス042-759-5655 E)soho@ssz.or.jp)へ

あじさい大学公開講座「爆笑パワーで若返り“脳トレ”大作戦」

日1月30日(水)
時午後2時~4時
会ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)
講藤原秋子さん(笑いの花咲か講師)
対市内在住の60歳以上の人
定100人(申込順)
申電話で1月25日までに市コールセンター(☎042-770-7777)へ

市・県民税 第4期 国民健康保険税 第8期
納期限 1月31日(木)
コンビニエンスストアでも納付できます
納税は便利な口座振替で
申金融機関の窓口へ

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。
▼さがみ美術展 市美術協会の会員による絵画展 1月18日(金)~22日(火)午前10時~午後6時(22日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 問阿部(☎042-751-7030)
▼ZOKEI展 卒業・修了制作作品の展示 1月26日(土)・27日(日)午前10時~午後5時、東京造形大学(八王子市宇津貫町1556) 問同大学(☎042-637-8111)
▼精神保健ボランティア養成講座<全6回> 2月2日~3月2日の毎週土曜日ほか午後1時30分~3時45分、市民会館。対象は市内在住か通勤の人=50人(申込順)。費用500円 問電話で1月31日までに市社会福祉協議会ボランティアセンター(☎042-786-6181)へ
▼楓の子マザーズバンドファミリーコンサート 2月3日(日)午後2時~4時、市民会館 問角田(☎042-715-8731)
▼講演会「障害のある子を支えるネットワーク(連携)づくり」 細田のぞみさん(相模原療育園施設長)による講演 2月20日(水)午前10時~11時30分、南市民ホール。費用500円 問電話で相模原南部療育センター(☎042-701-3677)へ
問 会費などは個別にお問い合わせください。
▼社交ダンス 毎週火曜日午前10時、産業会館。対象は初心者 問松谷(☎090-5527-9339)
▼社交ダンス 毎週日曜日午前9時30分、広陵小学校。対象は多少経験のある女性 問福谷(☎090-8682-5115)
▼社交ダンス 毎週水曜日午後3時、相模台公民館。対象は多少経験のある男性 問白岩(☎090-6517-7557)
▼中国語 毎週土曜日午後6時30分、相模台公民館。問野口(☎042-733-3934)
▼フラダンス 月4回水曜日午後2時30分、大野北公民館ほか 問花鳥(☎090-4427-8343)
▼女声コーラス 毎週金曜日午前9時40分、大野北公民館ほか 問荻原(☎042-757-6535)
▼英会話 毎週水曜日ほか午前9時30分、大野北公民館ほか。対象は中級者 問河井(☎042-763-5606)
掲載の申込方法は毎月1日号でお知らせします

2013年 平成25年

広報 さがみはら

1 / 15

No.0034

毎月15日発行



みどり



緑区イメージキャラクター「ミウル」

区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/

区の人口・世帯

人口 177,087人 (22増)
男 89,435 / 女 87,652

世帯数 72,418 世帯 (62増)

平成24年12月1日現在 ()は前月との増減

発行/相模原市 編集/緑区役所総務課
〒252-5177 相模原市緑区橋本6-2-1
シティ・プラザはしもと内

☎042-775-8802

まちに踊る 美大生たちの力

アートラボはしもと! ただいま活動中!

昨年4月、橋本駅の南側に「アートラボはしもと」がオープンしました。企業から寄附された施設を再利用した新たな“アートの活動拠点”として注目を集めています。女子美術大学・桜美林大学・多摩美術大学・東京造形大学の学生をはじめ、地域のアーティスト、子どもたち、企業、研究機関、NPOや市民の皆さんが連携し、さまざまなアート活動を行っています。あなたも新しいアートの魅力に触れてみませんか。

アーティストが動く!

若手やベテランが作品を展示するだけでなく、制作の過程を公開したり、講義の講師を務めたりします。



子どもたちが学ぶ!

さまざまなワークショップなどに参加してもらい、一緒に考え、一緒に作ります。時には他の施設や野外イベントなどで楽しんでもらいます。



美大生がつくる!

展覧会やイベントなどを美術大学生が企画し、実施・運営します。橋本七夕まつりにも、ユニークな竹飾りを出品しています。



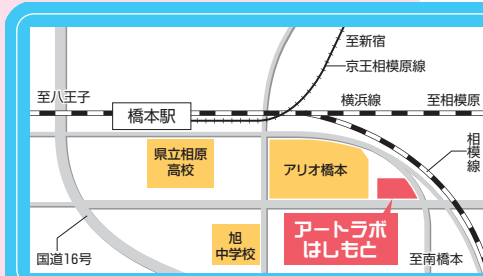
みんなが楽しむ!

作品を鑑賞したり、自分で制作・展示したり、ワークショップなどに参加したりできます。アート情報の交換の場でもあります。



【参加者募集】新春! 絵でタイを釣る

いろいろな色を釣って絵を作ろう。
日にち 1月20日(日)
時間 午後1時~3時
対象 小学生=20人程度(先着順)
※小学校1・2年生は保護者同伴
※希望者は直接アートラボはしもとへ



アートラボはしもと

☎042-703-4654

所在地 緑区大山町1-43
開所時間 午前8時30分~午後5時
(展覧会などにより変更もあります)
休所日 水曜日、12月29日~1月3日

破顔一笑 このまちでいつまでも元気で楽しく



神保和彦さん

「一人暮らしの高齢者をはじめ地域の皆さんが気軽に集えるコミュニケーションづくりの場を創りたい」と、気の合う仲間と共に有志団体「アタゴ」を結成した神保和彦さん(緑区下九沢在住)。自宅を開放して「大沢みんなの館」を開設し、歌やそば打ち、健康づくり講座などさまざまな集いを開催しています。

「ずっと会社人間だったので初めての地域参加です。退職してからこんなに楽しい人生が待っているとは」とほほ笑みます。

「訪れた皆さんが自主的に協力してくれて‘お客さん’ではなく‘仲間’になっていく。参加者同士の輪が広がって、理想的な仲間づくりの場になっています」と語る神保さん。オープンから2年3か月、外を歩けば誰かに出会い、声を掛け合うたびに地域に根付いてきていることを実感しています。

津久井総合事務所金融機関派出所(津久井郡農業協同組合)が、3月29日(金)で廃止になります。

3月18日(月) 緑区合同庁舎がオープン

所在地 緑区西橋本5-3-21

庁舎に入る市役所関係各課・機関等

- 1階 メディカルセンター急病診療所・調剤薬局 ※4月上旬にオープン予定
- 2階 緑区役所区民課、あじさい会館緑分室、社会福祉協議会緑区事務所、福祉支援室
- 3階 緑生活支援課、緑障害福祉相談課、介護予防推進課緑班、緑子ども家庭相談課
- 4階 緑保健センター、健診室・集団指導室等の保健関係諸室
- 5階 緑区役所地域政策課・総務課、緑区税事務所、緑土木事務所

駐車場 第1駐車場(地下。駐車台数50台)、第2駐車場(立体。駐車台数232台)
※オープンに伴い、シティ・プラザはしもと内の窓口は緑区合同庁舎へ移転します。ただし、橋本公民館、ソレイユさがみ、北消費生活センター、市民相談室は移転しません。

お問い合わせ 緑区役所総務課 ☎042-775-8802

つくい健康フォーラム21

「大人」も「子ども」もレクリエーションで元気アップ!

元気アップ体操、ニュースポーツ、健康吹き矢、バルーンアートなど、子どもから高齢者までの3世代が楽しめるレクリエーションを行います。

日時 2月24日(日)午前9時45分~午後3時 会場 津久井生涯学習センター

定員 200人(申込順) ※送迎バスあり。詳しくはお問い合わせください。

申し込み 電話か、ファクスに住所、氏名、電話番号、ファクス番号、「つくい健康フォーラム21」と書いて、2月8日までに津久井保健福祉課(☎042-780-1414 FAX042-784-1222)へ

次回の区民会議

日時 2月7日(木)午後7時 会場 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)

傍聴席数 20席(抽選) ※傍聴希望者は午後6時40分~55分にシティ・プラザはしもと内6階会議室1へ

※緑区区民会議の会議録は、緑区ホームページ、緑区役所行政資料コーナー、緑区内の各まちづくりセンター・出張所・公民館でご覧になれます。

お問い合わせ
緑区役所地域政策課 ☎042-775-8801



緑区のイベント情報や地域の話などを、緑区のイメージキャラクター「ミウル」が紹介中!



Twitter アカウント「ミウル」
@miuru_midori



Facebook ページ「ミウル」
http://www.facebook.com/miuru.midori



2013年 平成25年

広報 さがみはら

1 / 15

No.0034

毎月15日発行

ちゅうおう区版

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/chuoku/>

区の人口・世帯

人口 **267,402** 人 (34減)
男 135,386 / 女 132,016

世帯数 **114,444** 世帯 (31増)

平成24年12月1日現在 ()は前月との増減

発行/相模原市 編集/中央区役所総務課
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
市役所本庁舎内

☎042-769-9802

みんなの夢を乗せて出発進行!! ~「相模原D52保存会」の取り組み~

鹿沼公園にたたずお蒸気機関車D52。
このD52を大切にしたいとボランティアで補修・清掃作業をしている人たちがいます。
休日には、きれいに手入れされたD52を囲み、多くの子どもたちの笑い声が響きます。
今年もみんなの夢を乗せて、出発進行!



こんにちは、D52です。

わたしは、昭和50年にはるばる北海道からやってきました。
昭和21年に生まれ、大阪や姫路などを走り、その後北海道に渡り昭和48年に引退するまで、実に277万4,034kmを走りました。なんと地球を69周もできる距離です。
今は、みんなの笑顔に囲まれ、鹿沼公園でゆっくり休んでいます。



北海道を走るD52 (昭和44年撮影)

相模原D52保存会

5年前、D52を愛する有志が集い発足しました。現在9人のメンバーで活動しています。毎月第2日曜日には補修・清掃作業に取り組んでいます。また、第4日曜日の運転室公開日には子どもたちに機関車の説明を行い、案内係に役買っています。



整備をする会員の皆さん

相模原D52保存会
会長 城田大介さん



少しずつきれいになっていく機関車を見ると、活動をして良かったと思います。訪れる子どもたちは、じかに触れられる機関車に興味津々な様子で、とても楽しそうにしています。みんなの笑顔が何よりの報酬です。お金では買えない、素晴らしい体験ができることに感謝しながら、これからも続けていきます。

一緒に活動していただける仲間を募集しています。興味のある人は、作業中の会員に声を掛けるか、Eメールでお問い合わせください。

Eメール d_52project@yahoo.co.jp



毎月第4日曜日の午前9時30分~午後4時30分に、運転室を公開しています。

鹿沼公園 (中央区鹿沼台2-15-1)
淵野辺駅南口下車徒歩3分
※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ
鹿沼公園管理事務所 ☎042-755-9781

発信! 地域の元気

※このコーナーでは、区民によるまちづくりの取り組みを紹介します。

~音楽を通して地域交流「もみの木コンサート」~

中央地区

12月22日、富士見小学校で「もみの木コンサート」が開催されました。

このコンサートは、音楽を通じた「心のふれあい、共助、支えあい」意識の高揚を目的として、地域の小・中学校、高校の吹奏楽部や音楽団体、シニアのコーラスグループなどが出演し、毎年、年の瀬に開催されます。11回目の開催となった今年は、大野北地区から共和小学校の吹奏楽団の特別出演もありました。



コンサートの締めくくりには、招待された地域の高齢者をはじめ、1,000人を超える参加者全員で「あわてんぼうのサンタクロース」の大合唱を行い、みんなの記憶に残る心温まるコンサートとなりました。

今後も、子どもたちの健やかな成長を願いながら、歌や演奏で地域交流を深め、魅力あるまちづくりを進めていきます。

お問い合わせ 中央区役所地域政策課 ☎042-769-9801

さがみはら旬の味覚

糸ひきがゆ



相模原では毎月1日と15日の「もの日」といわれる日に、小豆飯を神仏にお供えて朝食にしていました。小正月である1月15日に限っては、小豆飯を軟らかく煮た小豆がゆにもちを入れた糸ひきがゆが食べられていたそうです。

材料 (4人分) 米: 1合 小豆(乾燥): 50g
水: 3カップ (600ml) 塩: 小さじ1/2 切り餅: 4切

作り方

- 1 洗った小豆をかぶるくらいの水で2~3分ゆで、汁を捨てる。水3カップを入れさらに15分くらい煮る。ゆで汁と小豆を分ける。
- 2 鍋に、洗って水切りした米と①のゆで汁に水を足して6カップにしたものを入れ、30分以上おく。
- 3 ②に小豆を入れ、ふたをして煮る。沸騰したらごく弱火で40分煮る。
- 4 ③に塩と焼いた餅を入れて出来上がり。

提供 食生活改善推進団体 わかな会

次回の区民会議

日時 2月8日(金)午後2時 会場 あじさい会館
傍聴席数 10席(抽選) ※傍聴希望者は、午後1時50分までに直接会場へ
議題 重点的に取り組むテーマについて検討します。 前回の内容 審議テーマや情報発信について審議しました。

お問い合わせ
中央区役所地域政策課
☎042-769-9801

Facebook ページ「相模原市中央区」
<http://www.facebook.com/sagamihara.chuoku>



中央区内のイベント情報や地域の話題などを発信中です!

2013年 平成25年

広報 さがみはら

1 / 15

No.0034

毎月15日発行

みなみ 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/

区の人口・世帯

人口 275,755人 (88増)
男 136,855 / 女 138,900

世帯数 122,834世帯 (80増)

平成24年12月1日現在 ()は前月との増減

発行/相模原市 編集/南区役所総務課
〒252-0377 相模原市南区相模大野5-31-1
市南区合同庁舎内

☎042-749-2134

世界を舞台に戦う 南区のアスリート

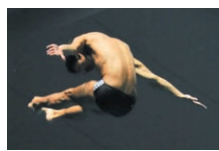
市政の振興や文化の向上などでの功績をたたえる市政功労表彰では、南区からも多くの人たちが表彰されました。

特に、スポーツ競技部門で表彰された南区在住の4人のアスリートは、世界の舞台で頂点に立つなど、今後の活躍にも目が離せません。

今年も各分野で南区ゆかりの人たちの活躍が期待されます。皆さんの応援をお願いします。

水泳飛込 坂井 丞 選手 (豊町)

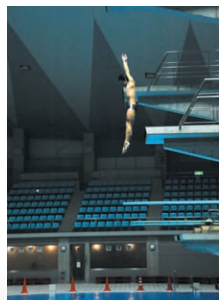
高さ3mの飛び板で反動をつけた坂井選手の体は、高く美しい放物線を描いて水面へ。「多くの人に飛び込みの魅力を知ってもらい、競技を盛り上げていきたい」と話す坂井選手は、谷口台小学校在学中にジュニア部門で全国優勝し、中学生で世界の舞台に立ちました。高校ではインターハイ3連覇を達成。現在は日本体育大学水泳部に在籍し、日本の新エースとして期待が高まっています。



高く美しい坂井選手の飛び込み



2012年FINAダイビンググランプリ「イタリア大会」で、日本選手として初優勝し、2016年リオデジャネイロオリンピックに向けて着実にステップを踏んでいます。



パワーリフティング 北村真由美 選手 (相模大野)

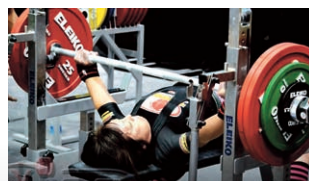
平成10年のかながわゆめ国体でのデモンストレーション出場をきっかけに競技を始めた北村選手。

2012年10月の世界女子パワーリフティング選手権大会(プエルトリコ)では、ベンチプレスで157.5kgをクリアし第3位入賞と同時に世界マスターズ40歳台の世界新記録を更新しました。

所属ジムの浅間成敏代表によると「まだまだ記録は伸びる」と、現在も自身の記録を更新し続けている北村選手は、2013年7月～8月にコロンビアで行われるワールドゲームズに向けて練習を続けています。



日の丸を巻いて表彰台に立つ北村選手(上)



ダブルダッチ 前田航也 選手 (上鶴間本町)

2本の縄を自在に操り、チームメイトと入れ替わりながらパフォーマンスを披露する競技。

2012年ベルギーで行われたダブルダッチコンテストで、前田選手の所属チーム「レグスタイル」が優勝し、そのレベルの高さを証明しました。「この競技ほど『仲間』の大切さを感じるものはない」と語る前田選手は、



レグスタイルの演技 (前田選手は左下)

「特に高校生に、部活等で仲間と本気になって取り組んでほしい」とチームプレーの大切さを強調します。

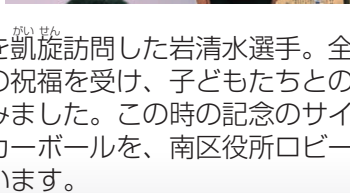
現在はプロに転向し、子どもたちの指導も行いながら、3月の世界選手権に照準を合わせたトレーニングを行っています。

サッカー 岩清水 梓 選手 (若松)

岩清水選手は、なでしこジャパンの守備の要として活躍し、チームをワールドカップドイツ大会(2011年7月)優勝やロンドンオリンピック(2012年8月)での準優勝に導き、日本中が感動しました。

昨年9月には市役所でロンドンオリンピックでの銀メダル報告会のあと、

母校である大沼小学校を凱旋訪問した岩清水選手。全校児童からの祝福を受け、子どもたちとの交流を楽しみました。この時の記念のサイン入りサッカーボールを、南区役所ロビーに展示しています。



行ってきました! 南区の社会科見学 Vol.23

南区内の隠れスポット、歴史、人物、産業などを紹介します

八起寄席と 唐沢 章さん・時子さん

唐沢 章さん・時子さん夫妻は、相模大野の銀座商店街の一角で「焼肉八起」を営んでいます。二人とも文化や芸術を愛好し、店内にはさまざまなイベント等のポスターや店のお客さんでもある南区在住の画家上條陽子さんの絵画のほか、来店したお客さんのスナップ写真などが所狭しと飾られています。とてもにぎやかです。

そして、そんな店内でもひととき目立つのは、あちこちに貼られた寄席文字のポスターや、落語家の高座での姿を撮影した写真等です。実は店内では、毎月第1月曜日の午後7時から「八起寄席」が開かれています。

「若手の落語家さんが演じる場所がない」という話を聞いた唐沢さん夫妻が、「ではお店でやってもらったら」と、昭和61年に始まったのが「八起寄席」。奇数月に開かれるグリーンホール相模大野での寄席も合わせて、550回を数える相模大野の名物となっています。



「八起寄席」は落語界の「四派」である「落語協会」「落語芸術協会」「円楽一門会」「落語立川流」の噺家さんが持ち回りで出演する珍しい寄席です。

また、演者からは、「お客さんとの距離も近く、これが『寄席』の原点」と好評なのだそう。

二人は、「八起寄席が長く続いているのは、一生懸命勉強している落語家さんを連れて来てくれる四派の幹事さん(柳家喜多八さん、瀧川鯉昇さん、三遊亭喜八楽さん、立川談之助さん)とボランティアの皆さんのおかげ」と話します。

取材の日は、あいにくの雨で寒い夜でしたが、八起寄席では開催に協力しているボランティアの人や一般のお客さんが、若手から真打ちまでそろった落語家の噺を、温かい雰囲気の中で楽しんでいました。お客さんの笑い声に包まれる中、皆さんと一緒に過ごす時間をゆったりと楽しむ章さんと時子さんの笑顔が印象的でした。



八起寄席の様子

お問い合わせ 焼肉八起
南区相模大野 6-19-25 ☎042-748-2611

南区区民会議 を開催

日にち 1月23日(水)
時間 午前10時
会場 市南区合同庁舎 3階講堂
傍聴席数 40席(抽選)
※傍聴希望者は、午前9時45分までに、直接合同庁舎4階会議室2へ



お問い合わせ
南区役所地域政策課
☎042-749-2135

ウェルネス

広報 さがみはら 別冊 保健・介護予防事業案内

2013(平成25年)

通信

1/15

みんな元気! さがみはら 笑顔で楽しく健康づくり

【発行】相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央 2丁目11番15号 ホームページ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/> 【編集】総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

主な実施会場

| | |
|---------------|------------------|
| ☉ ウェルネスさがみはら | 中央区富士見 6-1-1 |
| 橋 シティ・プラザはしもと | 緑区橋本 6-2-1 |
| 南 南保健福祉センター | 南区相模大野 6-22-1 |
| 城 城山保健福祉センター | 緑区久保沢 2-26-1 |
| 津 津久井保健センター | 緑区中野613-2 |
| 湖 相模湖総合事務所 | 緑区与瀬896 |
| 藤 藤野総合事務所 | 緑区小淵2000 |

申し込み・お問い合わせ

| | | | |
|------------------|---------------|--------------|---------------|
| ① 介護予防推進課(介護予防班) | ☎042-769-9249 | ⑧ 緑保健センター | ☎042-775-8816 |
| ② 介護予防推進課(緑班) | ☎042-775-8812 | ⑨ 中央保健センター | ☎042-769-8233 |
| ③ 介護予防推進課(中央班) | ☎042-769-8349 | ⑩ 南保健センター | ☎042-701-7708 |
| ④ 介護予防推進課(南班) | ☎042-701-7704 | ⑪ 城山保健福祉課 | ☎042-783-8120 |
| ⑤ 疾病対策課 | ☎042-769-8260 | ⑫ 津久井保健福祉課 | ☎042-780-1414 |
| ⑥ 健康企画課(成人) | ☎042-769-8322 | ⑬ 相模湖保健福祉課 | ☎042-684-3216 |
| ⑦ 健康企画課(母子) | ☎042-769-8345 | ⑭ 藤野保健福祉課 | ☎042-687-5515 |
| | | ⑮ 精神保健福祉センター | ☎042-769-9818 |

子どもとお父さん、お母さんのための教室

※母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

| 教室名 | 日にち | 会場 | 内容・時間・対象など | 申込 |
|--------------------------|--|----|---|--------|
| ハローマザークラス (全3回) | 3月6日(水) 13日(水) 27日(水) | 南 | 妊娠、出産、育児に関する知識・技術の習得と仲間づくり 時間 午後1時30分～4時 対象 妊娠20週以降の初めて出産する人とその家族 申し込み 電話で2月28日までに市コールセンター(☎042-770-7777)へ | |
| 親子で歯っぴい ちゃれんじ 大作戦! | 2月1日(金) 2月12日(火) 2月5日(火) 2月18日(月) 2月27日(水) | 南 | むし歯予防の秘けつや歯みがきの裏技実演 時間 午前10時～11時30分 対象 平成23年12月～24年4月生まれの乳幼児とその家族 定員 南=各20組、橋=30組(申込順) 申し込み 電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ | |
| 産後ママの エクササイズ | 2月20日(水) | 南 | 出産後の体を適正体重に保つ運動体験 時間 午前10時～正午 対象 生後4～6か月の乳児と20歳以上の母親 定員 20組(申込順) ※保育なし | ⑨ |
| ぴよぴよ サロン | 2月1日(金) 2月8日(金) | 南 | おおむね2,000g未満で生まれたか、運動発達が緩やかな子と親の交流会 時間 午前10時～11時 対象 乳幼児とその家族 ※希望者は直接会場へ。初めての人は申し込みが必要 | ⑩ ⑨ |

| 教室名 | 日にち | 会場 | 内容・時間・対象 |
|-------------------------------------|-----------|-----------|--|
| ふれあい 親子 サロン ※◎=こども センター | 2月1日(金) | 上溝南◎、星が丘◎ | 保健師、保育士等による健康・育児相談、身体測定、親子遊びの紹介など ※△印は、栄養士による栄養相談もあり 時間 午前10時～11時15分 対象 乳幼児とその保護者 ※希望者は直接会場へ お問い合わせ ⑧⑨⑩ |
| | 2月5日(火) | 向陽◎、大野南◎ | |
| | 2月6日(水) | 大野台◎ | |
| | 2月7日(木) | 新磯◎、△鹿島台◎ | |
| | 2月8日(金) | △大島◎、橋本◎ | |
| | 2月12日(火) | 藤、清新◎ | |
| | 2月13日(水) | 津 | |
| 2月14日(木) | 相模台◎、△大沼◎ | | |

もっと健康になるための教室

| 教室名 | 日にち | 時間 | 会場 | 内容・対象など | 申込 |
|----------------------|----------|---------------|----|---|----|
| ダンベル 体操 | 2月16日(土) | 午後2時～4時 | 南 | 生活習慣改善と運動の必要性についての講義と実技ほか 対象 20歳以上で運動の実技に支障がない人 定員 ダンベル体操=20人、ボクササイズ=15人、ソフトエアロビクス=25人、踏み台エアロビクス=16人(申込順) | ⑩ |
| ボクササイズ | 2月18日(月) | | 南 | | ⑩ |
| ソフト エアロビクス | 2月19日(火) | 午前10時～正午 | 城 | | ⑪ |
| 踏み台 エアロビクス | 2月21日(木) | 午後2時～4時 | 南 | | ⑨ |
| 運動 プログラム 作成コース | 2月28日(木) | 午後1時15分～4時15分 | 南 | 体力測定と健診結果をもとに運動プログラムを作成 対象 20歳以上で生活習慣病が気になり、運動が必要な人(6か月以内に受診した健診結果が必要) 費用 1,000円 | ⑨ |

※受講後、運動習慣定着コース(10日間)に続けて参加できます。

相談

| 相談名 (相談員) | 日にち | 時間 | 会場 | 内容・対象など | 申込 | |
|-----------------------------------|------------------|-------------------------|----|--|----|---|
| 健康相談 電話相談 (保健師) | 月～金曜日 | 午前8時30分～午後5時 (祝日を除く) | 橋 | 健康や育児の相談 ※希望者は直接会場へ(電話相談も可) ※津湖藤城は来庁相談のみ お問い合わせ ⑧⑨⑩ | | |
| | 月・木曜日 | | 津 | | | |
| | 火曜日 | | 湖 | | | |
| | 水曜日 | | 藤 | | | |
| | 金曜日 | | 城 | | | |
| 精神 保健相談 (精神科医) | 2月12日(火) | 午後1時～2時 | 南 | こころの健康についての相談(アルコール相談も含む) 定員 各2・3人(申込順) 申し込み 南=南障害福祉相談課 ☎042-701-7715 南=中央障害福祉相談課 ☎042-769-9806 南=緑障害福祉相談課 ☎042-775-8811 | | |
| | 2月28日(木) | | 南 | | | |
| | 2月13日(水) | | | | | 南 |
| | 2月26日(火) | | | | | 南 |
| | 2月19日(火) | | | | | 橋 |
| 生活習慣 改善相談 (保健師・栄養士・健康運動指導士) | 2月18日(月) | 午前9時～10時30分 | 南 | 生活習慣病予防のための各種測定や個別相談 定員 各5人(申込順) | ⑨ | |
| | 2月27日(水) | 午前9時30分～11時 | 橋 | | ⑧ | |
| 栄養相談 (栄養士) | 2月14日(木) | 午前9時～11時30分 | 南 | 食事の相談 持ち物 母子健康手帳か、健康手帳(持っている人) | ⑨ | |
| | 2月26日(火) | 午後1時～3時30分 | 南 | | ⑩ | |
| エイズ等の 検査・相談 | 1月19日(土) | 午後2時～4時 | 橋 | エイズ、性器クラミジア、梅毒の検査・相談(無料・匿名) 定員 各12人(申込順) | ⑤ | |
| | 2月2日(土) | | 橋 | | | |
| | 1月22日(火) | | 南 | | | |
| | 1月29日(火) | | 南 | | | |
| エイズ 即日検査 | 2月5日(火) | 午前9時～10時30分 | 南 | その日のうちに結果がわかるエイズ検査(無料・匿名) 定員 15人(申込順) | ⑤ | |
| 高齢者 認知症相談 | 2月6日(水) | 午後1時～3時 | 橋 | 専門医による認知症についての相談 定員 各2人(申込順) | ② | |
| | 2月12日(火) | 午前10時～正午 | 南 | | ③ | |
| 健康チェック ～19歳から39歳 のあなたへ～ | 2月20日(水) | 午前9時～10時 | 南 | 診察、基本検査(身体測定、尿、心電図など)と保健指導 定員 40人(申込順) 費用 4,850円 ※健康診断書の発行や労働安全衛生法に基づく定期健診等は行っていません。 | ⑥ | |
| 電話歯科相談 (歯科医) | 月～金曜日 (祝日を除く) | 午前9時～11時 午後1時～4時 | | お口の健康に関する悩みや相談 相談・お問い合わせ 健康企画課 ☎042-769-8344 ※健診等で歯科医師が不在の場合もあります。 | | |
| 歯科相談 (歯科衛生士) | 2月13日(水) | 午前9時30分～11時30分 | 橋 | ブラッシング方法などの相談や、すぐに測れるお口の元 気度チェック | ⑦ | |
| | 2月22日(金) | 午前10時～11時30分 | 南 | | | |
| 特別歯科相談 (歯科医) | 2月25日(月) | 午後1時30分～2時30分 | 南 | 対象 障害のある人(児) | ⑦ | |

※南湖藤でも実施。日程はお問い合わせください。

健康診査・検診・検査

がん検診(胃・子宮・乳・肺・大腸)・お口の健康診査・肝炎ウイルス検診を、市内協力医療機関などで実施しています。
※費用や日程など詳しくは、本紙3月1日号でお知らせします。
※肝炎ウイルス感染の心配がある人(家族に肝炎ウイルス感染者がいるなど)は、肝炎ウイルス検査を無料で実施(原則1回)しています。
申し込み・お問い合わせ 電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

愛の献血

Table with 3 columns: 日にち, 時間, 会場. Rows include dates like 1月18日(金) and 1月25日(金) with corresponding times and the venue '市役所前'.

対象 16~69歳の健康な人(65~69歳の人は、60~64歳の間に献血経験が必要) ※本人確認を行っています。
所要時間 40分程度 ※200ml献血を行わない場合があります。
お問い合わせ 医事薬事課 ☎042-769-8343

がんピアサポート つらさや不安をかかえ込んでいませんか?

がん体験者が自らの体験をもとに、がん患者やその家族の相談(ピアサポート※)に応じます。 ※同じような立場の人によるサポート
日時 2月①10日(日)②24日(日) 午前10時~午後3時
会場 ①南保健福祉センター②ウェルネスさがみはら
対象 がん患者やその家族=各4組(申込順、各組1時間)
申し込み 電話で健康企画課(☎042-769-8322)へ

精神科セカンドオピニオン外来

日時 2月18日(月) 午後2時~4時 会場 けやき会館
対象 自身の治療方針について、主治医以外からの意見を求める精神科で治療中の人は3人(抽選)
※医療過誤や訴訟に関する内容などは受けられない場合があります。
費用 2,000円
申し込み 電話で1月25日までに精神保健福祉センター(☎042-769-9818)へ

測って気付く健康相談

健康相談や、体脂肪率、内臓脂肪レベル、血管老化度などを測定します。
日時 2月14日(木) 午前9時30分~11時30分
会場 ウェルネスさがみはら ※希望者は直接会場へ
お問い合わせ 中央保健センター ☎042-769-8233

認知症講演会 ここが聞きたい認知症 ~認知症の基礎と最新情報~

日時 2月13日(水) 午後2時~4時30分
会場 ウェルネスさがみはら
講師 新井久稔さん(相模台病院医師) 定員 150人(申込順)
申し込み 電話で2月11日までに市コールセンター(☎042-770-7777)へ

生活習慣病予防教室 体験!発見!すぐ実践! 明日を変えるプロジェクト<全2回>

血管・カラダ年齢や運動量の測定、生活習慣病予防について学びます。
日時 2月4日(月)・13日(水) 午後2時~4時
会場 大野中公民館 対象 市内在住の人=30人(申込順)
申し込み 電話で南保健センター(☎042-701-7708)へ

思春期セミナー 「いじめ」思春期のこころ

いじめ、不登校、ひきこもりなど、子どもの心の問題に影響を与えている社会的背景を分析し、これからの家族、社会の在り方について学びます。
日時 2月3日(日) 午後1時30分~4時
会場 サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)
講師 芹沢俊介さん(社会評論家)
定員 222人(先着順) ※希望者は直接会場へ
お問い合わせ じんかれん ☎045-821-8796

オストメイト健康相談会

看護師による個別相談や、補装具の展示などを行います。
日時 2月11日(祝) 午後1時30分~4時30分
会場 イオンモール大和3階(大和市下鶴間1-2-1)
対象 人工肛門・人工膀胱保有者とその家族など=50人(先着順)
※希望者は直接会場へ
お問い合わせ 日本オストミー協会神奈川支部 ☎0466-45-4216

急病などで困ったときは(電話番号をよく確かめて)

Table listing emergency services: 相模原救急医療情報センター, 休日急患歯科診療所, 休日当番柔道整復施療所案内, 精神科救急医療情報窓口. Includes phone numbers and operating hours.

健康づくり講演会

宇宙医学に学ぶ健康長寿の秘訣
宇宙飛行士への筋力低下対処法等の指導経験から健康についてお話しします。
講師 大島 博さん(JAXA宇宙医学生物学研究室室長)
みんなで歌おう!会場丸ごと大合唱!
テレビ番組等でも活躍する講師が、楽しく合唱の指導をします。みんなで声を出して健康づくりをしましょう。
講師 杉本龍之さん(作曲家)
日時 2月23日(土)午後1時~3時30分 会場 市のホールはしもと
対象 市内在住か在勤・在学の人=500人(申込順)
※希望者には、正午から体組成測定を行います(定員100人(申込時に要予約、申込順))
申し込み 電話で1月31日までに市コールセンター(☎042-770-7777)へ

補装具更生相談(肢体不自由・聴覚障害)

補装具の購入・修理等の相談や申請の受け付け、判定を行います。
区分 日にち 会場
肢体不自由 2月4日(月)、3月18日(月)・27日(水) あじさい会館
2月21日(木)、3月21日(木) 南保健福祉センター
2月27日(水) 城山保健福祉センター
聴覚障害 2月20日(水)、3月6日(水) あじさい会館
時間 午後1時~2時
対象 18歳以上で身体障害者手帳(肢体不自由、聴覚障害)を持ち、補装具購入等の判定が必要な人
申し込み・お問い合わせ 電話で住んでいる地区の担当課へ
緑障害福祉相談課 ☎042-775-8810 城山保健福祉課 ☎042-783-8136
中央障害福祉相談課 ☎042-769-9266 津久井保健福祉課 ☎042-780-1412
南障害福祉相談課 ☎042-701-7722 相模湖保健福祉課 ☎042-684-3216
藤野保健福祉課 ☎042-687-5511

元気高齢者向け筋力向上トレーニング教室<全12回>

専属トレーナーが、体操や機器を用いた筋力トレーニングなどを指導します。
日にち 時間 会場 電話番号 費用
2月14日~3月25日の毎週月・木曜日 午後1時30分~2時45分 カーブス上溝(中央区上溝1673-1) 042-757-4781(午前10時~午後7時) 5,000円
土曜日午後、日曜日、祝日を除く
対象 市内在住の65歳以上で、運動に支障がない人=10人(抽選)
申し込み 電話で2月1日までに同会場へ

若返りに挑戦! チベット体操教室<全4回>

日時 2月7日~28日の毎週木曜日午後6時30分~8時30分
会場 サン・エールさがみはら
定員 7人(抽選) 費用 1,000円
申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、「チベット体操教室」と書いて、1月25日(必着)までに同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665)へ

アレルギー疾患講演会

小児食物アレルギーやアトピー性皮膚炎について専門家が話します。ぜんそくの経験者である長野オリンピックメダリスト清水宏保さんや東日本大震災で奮闘したアレルギー専門医も、経験をお話します。
日時 3月2日(土) 午後0時30分~4時
会場 グリーンホール相模大野
定員 240人(申込順)
申し込み はがきかファクス、Eメールに住所、氏名、参加人数、電話番号、「アレルギー疾患講演会」と書いて、相模原アレルギーの会(〒252-0314 南区南台3-18-14 ☎042-745-8801 FAX042-744-1249 Eメール allergy-kai@sagamihara-allergy.or.jp)へ



清水宏保さん